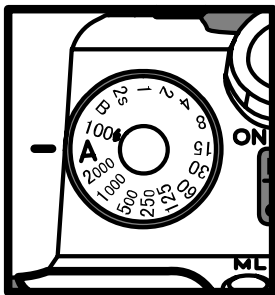
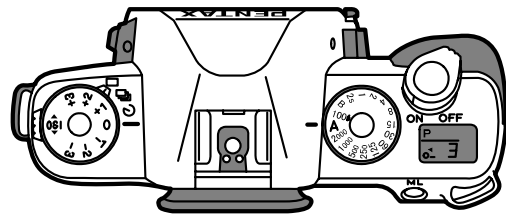
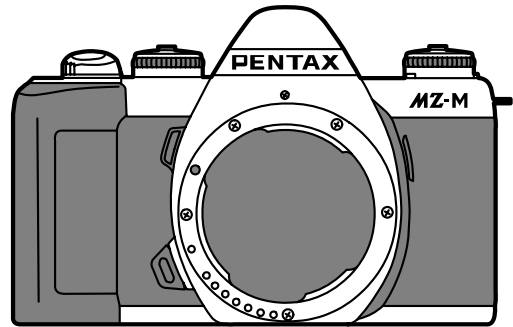


PENTAX MZ-M

スペック	
シャッター	1/2000 ~ 2秒・B (電子シャッター)
X接点	1/100秒
測光方式	2分割測光 / 中央部重点測光
撮影モード	絞り優先 / マニュアル
サイズ	135.0 × 90.5 × 55.0mm
重量	305g
発売年	1997年
新品価格	40,000
中古相場	
備考	A Fカメラのように見えるが、M Fカメラ。 プレビューボタンあり。 ファインダー視野率92% ファインダー倍率0.77倍



以前、ニコンには「F 6 0 1」と「F 6 0 1 M」という兄弟カメラがあった。前者はA F機、後者はM F機だった。M Fのほうはすぐに消えて無くなったが、今思うとおもしろそうなカメラだった。このM Z - Mも、M F機が進化したというよりもA F機から機能を省いたという感じだ。しかし、M F専用としたのは、やはりファインダースクリーンに問題があるのだと思われる。F 6 0 1 Mもそうだったが、M Z - Mのファインダースクリーンはスプリットマイクロプリズムが使われており、M Fで使うのに適している。A F機をそのままM Fとして使うというのは、一見「大は小を兼ねる」ように見えるのだが、実際やろうと思うと結構難しい。少なくともマット面でのピント合わせが得意であることが撮影者に求められる。

「ワインダー内蔵」や「各種A E」、そして「軽量ボディ」が必要ではあるが、A Fは必要ないというユーザーには、このカメラが良いだろう。ただし、ファインダー倍率が0.77倍と多少低いのは気になるところだ。フォーカスインジケータくらいあったほうが良かったかも知れない。